

「筒井地区懇談会」を開催しました

大和郡山市社会福祉協議会 地域福祉活動計画の重点的な取り組みである「地域の課題解決力を育む地区社協づくり」に向けて、筒井地区社協理事・部会員を中心に、ワイワイと意見出しを行いました。

日時	令和元年12月7日(土) 15日(日)
場所	筒井小学校プレイルーム
参加者	25名 / 31名



皆さん立ち上がって、
活発な意見交換が
行われました

ステップ1
自治会アンケート、H30年度地区懇談会より、筒井の現状・課題と理想の姿を共有



ステップ2
理想の姿を実現していくために筒井地区社協でできることを整理

自治会アンケート調査結果 (地域における課題等)

前年度地区懇談会で整理した「理想の筒井地区の姿」

地域住民の状況・抱える課題

- 1. 高齢者のみの世帯の増加。
- 2. 人と人とのつながり、地域でのつながりの希薄化。
- 3. 移動が不便・買い物が不便。
- 4. 困っている当事者が声をあげやすい環境が必要。

地域活動の担い手の抱える課題

- 5. 自治会活動、地域活動を担う人の確保が困難。
- 6. 問題解決などには他組織との連携が必要。
- 7. 地域で気軽に集まることができる場・機会が必要。
- 8. 個人情報問題などから 個々の事案等への介入が難しい。

- みんながあいさつをするまち
- 近所で声をかけあえるまち
- つながりのあるまち (あいさつ、声かけができるまち)
- お互いに見守り助け合えるまち

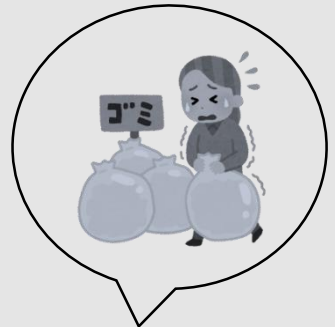
- 人とのつながりがあるまち (世代間交流、近所付き合いが活発)
- タテもヨコもつながりのあるまち (世代間、班・自治会間などのつながり)

- 集まれる場所があるまち
- 地域にふれあいの場所があるまち
- 地域の人がい思い思いに集えるまち

筒井地区社協でできること・やってみたいこと

1. 仕組みをつくる

- SOS、暮らしの課題を住民が発信し、自治会・地区社協などが受け止める仕組み
- 子ども、高齢者、障害者の見守り
- ボランティアが活躍できる環境づくり
- 地域活動の周知啓発、意識づくりなどに向けた情報発信
- 専門家と地域組織（自治会）をつなぐ仕組み
- 担い手の学びの場・交流の場づくり
- 地区の資源の整理・共有を行い、活用・連携などを図る場づくり
- 買い物、通院などの移動支援の仕組み



2. イベントを開催する・既存のイベントを充実する

- 子どもを対象としたイベント・取り組み
- 高齢者を対象としたイベント・取り組み
- 子ども＋保護者（現役世代）＋高齢者のイベント
- 誰もが気軽に交流できる場づくり・居場所づくり



3. 若い人へのアプローチ、活躍の場づくりに取り組む

- 活動に参加しやすい、参加してみたいくなる環境づくり

《 これからの筒井地区社協の取り組み 》

地区懇談会、令和元年度モデル事業より

- 地域の活動の担い手が、他の組織・団体の活動を知らない＝他の活動を知りたい
- 自治会単位では課題解決に向けた取り組みが展開されているが、一方で、自治会単位での課題解決には限界がある
- 課題解決に向けて、多様な組織・団体の連携が必須
- 住民の困りごと、SOSなどがわからない、見えてこない
- 担い手が確保できない、若い人の参画が困難



ヨコのつながりを強化し、地域の課題を解決していくために、
筒井地区内の自治会・活動団体等がお互いの活動を知ることが重要！



＜令和2年度＞ 自治会・各団体が取り組んでいる内容、成果、
課題など、活動報告会の実施を目指す

《目的》 各団体の取り組み充実に向けたヒントに…
団体同士のつながりづくりに…
地区社協だからできる取り組みに…



地域の皆様とともに身近な地域での支え合いを推進し、支え上手・支えられ上手の地域づくりを進めます。地域づくりは、一人ひとりの協力が必要となります。ご協力よろしく申し上げます。

【問合せ】大和郡山市社会福祉協議会福祉課
電話 53-6531 / FAX 55-0986